

2023年9月12日

新たなオフサイト PPA 水上太陽光発電事業に着手 － 「二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金」に採択 －

三井住友建設株式会社（東京都中央区佃二丁目1番6号 社長 近藤 重敏）は、大阪府泉佐野市日根野にある農業用ため池（郷之池）において、新たなオフサイト PPA（※1）水上太陽光発電事業に着手しました。

本事業は、ため池の所有者である泉佐野市の発電事業者の公募において、これまでの水上太陽光発電事業の実績や地域貢献等の提案内容により当社が選出されました。また、環境省による「令和4年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金」（※2）にも採択されました。

当社は自社運営する8件目（※3）の太陽光発電事業として、自社開発の水上太陽光フロートシステム「PuKaTTo（プカット）」（※4）を用いた発電設備を建設し、一般財団法人泉佐野電力（理事長 新田谷 修司）に全量売電します。

なお、同電力会社への水上太陽光売電事業は2件目（※5）となります。

（※1）電力需要施設とは離れた場所に太陽光発電システムを導入し、発電した電気は送配電ネットワークを經由して電力需要施設に送る電力購入契約のこと。

（※2）農業用ため池の利用に限定される補助金で、オフサイト PPA の場合は、農林漁業関連施設又は地方公共団体への送電に限定。本事業では泉佐野市内の公共施設へ送電。

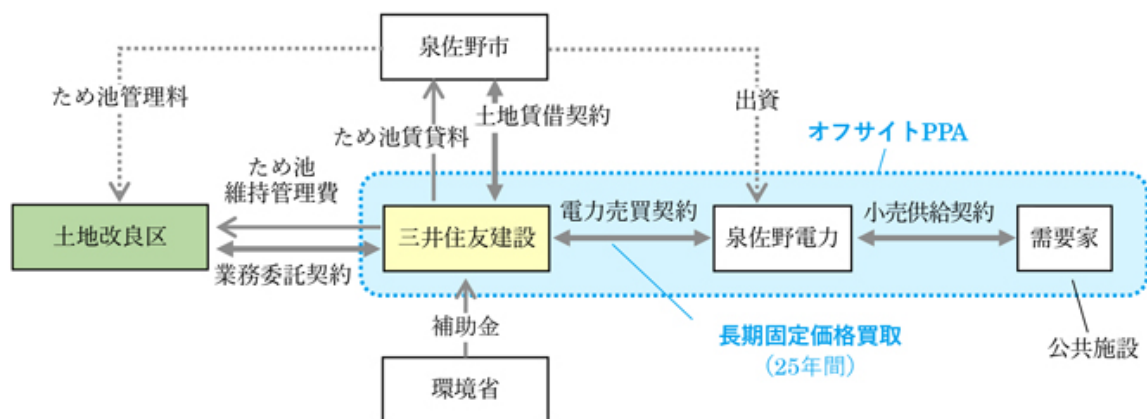
（※3）水上6件（本事業、稼働中4件、計画中1件）、陸上2件

（※4）[水上太陽光フロートシステムを開発（2015年05月18日リリース）](#)

（※5）[当社初となるオフサイトコーポレート PPA 事業の太陽光発電所が完成（2023年06月28日）](#)



【完成イメージ図】



【事業スキーム図】

■施設概要

施設名称：泉佐野市郷之池水上太陽光発電所
 設置場所：大阪府泉佐野市日根野 80-1（郷之池）
 事業者：三井住友建設株式会社
 発電出力：1,932kW（パネル出力）
 事業時期：2024年1月（予定）より25年間

■今後の展開

当社は、「中期経営計画 2022-2024」の基本方針の一つに「成長分野への挑戦」を掲げ、サステナブル社会に向けた取り組みを強化しています。本事業においては、泉佐野市、土地改良区、地域住民の方々の協力をいただきながら、地域に根差した環境にやさしい再エネ電力の地産地消に貢献いたします。今後は、再生可能エネルギー事業の発電規模目標（2024年：40MW、2030年：150MW）の実現に向け、自社発電事業を積極的に推進してまいります。

■お問い合わせ先

本件についてのお問い合わせは、下記までお願いいたします。

三井住友建設株式会社
 経営企画本部 広報室
 〒104-0051 東京都中央区佃二丁目1番6号
 TEL:03-4582-3015 FAX:03-4582-3204
 Email:information@smcon.co.jp

以上